

## 第 27 回グリーンプランおおた推進会議 議事概要

**日 時** 令和 2 年 1 月 30 日（火） 18：00～19：40

**会 場** 蒲田地域庁舎 5 階 大会議室

**出席者**

【推進会議委員】 島田委員長、池邊副委員長、加藤委員、中村委員、長谷川委員、樋口委員、相川委員、牧野委員、菅原委員、原田委員、久保委員、落合委員（欠席：龍口委員、齋藤委員）

【庁内委員】 地域基盤整備第一課長、基盤工事担当課長、道路公園課長、公園施設担当課長、環境計画課長、環境対策課長、都市基盤管理課長（代理）、建築審査課長、産業振興課長、企画調整担当課長  
（欠席：都市計画課長、施設整備課長）

【傍聴者】 5 名（区職員 3 名）

【事務局】 4 名

### 1 開会

### 2 議事

#### （1）第 26 回グリーンプランおおた推進会議の振り返り

**委員長**

- ・特に意見が無いようなので、前回の議事録については個人名等を取り除いて、区のHPへ掲載する。

#### （2）事業報告

**委員**

- ・様々なイベントで緑に関する啓発を行っているということを知った。機会を捉えて知ってもらおうということは今後とも必要だと思う。
- ・事前に資料を頂いたので、図書館に行ってしおりの配布について見てきたが、カウンターの端に置いてあるなど、欲しいと思わせるような状況ではないため、もう一工夫が必要ではないかと感じた。

**環境対策課長**

- ・図書館長会への説明を行い、区の事業であることを理解していただいているものの、指定管理者での管理となっており、置き場所については意見し難い状況がある。

**委員**

- ・制約があることは理解するが、引き続き考えていきたい。

#### 委員

- ・カウンターの近い所に、「名木のしおりです」などを表示するのも効果的だと思う。
- ・特別緑地保全地区についてであるが、付近の湧水の状況や公園等があるのに、なぜ指定範囲が湯殿神社だけとなっているのか。神社以外に公園等も含めて対象としてほしかった。

#### 事務局

- ・特別緑地保全地区については、民有地の保全が主目的であり、神社にお願いをして、特別緑地保全地区としての指定を検討してきた。
- ・近隣の公園については、公園として十分な整備を行い、特別緑地保全地区と一体となったみどりの保全が可能となっている。

#### 委員

- ・一体として保全していくのであれば良いと思う。

#### 委員長

- ・公園と神社を行き来できるということなので、両隣の公園と一体的な保全が図られるのではないかと。

#### 委員

- ・池上梅園ライトアップに掛かる費用は、どの程度なのか。

#### 地域基盤整備第一課長

- ・昨年度の例だと、電気代については数千円程度となっている。LEDを使っており、コストへの配慮を行っている。
- ・配線に関しても、区の職員が木やまわりの歩道部分に据え付けを行う程度で工事とまで行かない。取り付けなどに時間が掛からないようにして演出している。

#### 委員

- ・低価格で出来るのであれば、現在検討している大岡山駅前でのライトアップについても区に協力して頂きたい。

#### 委員

- ・梅園を見ることについての楽しみをPRしてほしい。
- ・駅前に案内を設けるだけでも違うのではないかと。鉄道会社での正式な広告では費用が掛かるが、昼間でなく夜来る方へのPRをうまくやっていただけたらと思う。
- ・特別緑地保全地区についての説明会を開催したということであるが、説明会にはどの程度の人数が参加したのか、どのような質問が出たのかを報告して頂きたい。

#### 事務局

- ・説明会には約20名が参加した。
- ・みどりを残していきたいとする意見や大きくなり過ぎた木の安全性や落ち葉についての維持管理などについての意見が寄せられた。
- ・公園については、区で十分に管理を行っており、神社の管理については、町会の方々の協力を得ながら管理を行っていくこととなっている。

#### 委員長

- ・梅園に来園いただく方々の事故等には十分に気を付けていただきたい。

#### 地域基盤整備第一課長

- ・ライトアップに関しては、全ての区域を行っているわけではなく平坦な場所を中心に、段差のある場所については、通行できないようにしている。

#### 委員

- ・ふれあいパーク活動に関して、住民が近隣の公園で自ら緑化してきれいにしていくことは良い事であるが、公園は多くの人々が集まって活動する場でもある。
- ・緑化や清掃に加えて、人々がふれあいを行うことができる仕組みが必要ではないかと思う。
- ・公園で地味な活動をしている団体が、この賞への応募を行うことを誘導していく工夫を検討してほしい。
- ・表彰制度を利用することにより、皆様の緑化に関する活動がより楽しいものとなると思う。

#### 公園施設担当課長

- ・ふれあいパーク活動の質の向上に向けて変化させていこうと考えている。
- ・近年健康長者や代替園庭に関する関心が高まっており、高齢長寿に関するシニアプロジェクトとふれあいパーク活動を行っている団体との連携や、代替園庭については、園児や保護者の方々と連携した花壇づくりなどの展開も行っている団体もある。
- ・3月第1週には、本庁舎1階で活動のパネル展示を行っていく予定である。機関紙などの発行や区の広報での特集号の発行等も行い、PRを行っている。

#### 委員

- ・ふれあいパーク活動のパンフレットにおいて、きれいな植栽ができていないのは分かるが、人の姿が出ていない。
- ・人が楽しみながら活動を行っていることを示していくことが重要であり、パンフレットに人の姿を出して欲しい。

#### 環境対策課長

- ・18色の緑づくりや緑化において普及、啓発、周知は大切であり大きな課題である。

- ・また、色々な表彰制度もあり、各種イベント等と連携を図りながら、周知を行っていききたい。

#### 委員

- ・オープンガーデンについて、各家庭の中できれいにしているが、大田区では区民が見られない状況である。
- ・一生懸命庭をきれいにしている人は、多くの人に見てもらいたいのではないか。
- ・オープンガーデンディなどの制度を設けて、みんなに見せるという仕組みも必要ではないか。
- ・小平市などでは、年に何回か自分の庭をオープンするという制度がある。このことにより緑化への意識も高まるのではないかと思う。

#### 委員

- ・緑化活動を始めた時期に、自分の庭に1㎡の緑を設ける運動をやっていたのではないか。
- ・緑化について区民に関心を持ってもらう活動として必要ではないか。

#### 環境対策課長

- ・1人1㎡の緑づくりについては、現在も行っているが、関心が薄い状況である。
- ・1㎡でも緑化できれば区に訪れる方へのおもてなしになるため、取り組みについても周知していきたい。

#### 委員長

- ・第26回の議事録にもあるように、小規模公園についてのアイデアを出して頂いており、今の話と近い所もあると思う。
- ・せっかく都市の良い所に公園があるのに利用されていない状況を念頭に置きながら、大田区で行っているふれあいパーク活動やライトアップなども良い事だと思うので、もう少し多彩なメニュー出しを行うと良いと思う。
- ・地域の方々に積極的に利用され、コミュニティづくりのきっかけともなるような公園が、グリープランの根幹的な施設であることを踏まえて考えていく必要がある。
- ・先程のオープンガーデンなどもとても良いアイデアだと思うので、上手くいくように実行して欲しい。
- ・景観まちづくり大賞や区職員によるライトアップ、関連団体による活動など参加されている方に感謝するが、賞に積極的に応募できるように告知、案内をもう少し上手く行って欲しい。区のHPやパンフレット等によるPRを上手く行える方法を考えて欲しい。

#### 委員

- ・オープンガーデンについては、2000年にオープンガーデンクラブ東京の活動を田園調布からスタートした経緯がある。
- ・見せたい方に見たい方をマッチングする活動であったが、見に来られた方々のおしゃべりへの苦情や、早朝に見知らぬ人が庭にいる等の事情もあり、開催できない状況となった。

- ・世田谷区では、緑地保全の観点から、小さな森の活動を行っており、年1回公開している。このような提案ができればよいと思っている。

#### 委員

- ・特別緑地保全地区の説明で公告及び縦覧とあるが、パブリックコメントと違うのか。

#### 事務局

- ・都市計画法の手続きの中で決まっている制度である。
- ・一定の期間、案を示して区民の皆様の意見を頂かなければならないこととなっている。

#### 副委員長

- ・色々やっていただいて、頑張っているなど感じている。オープンガーデンについては、大田区民が他都市で実施されている事例を見に行ってみてはどうか。
- ・色々やっている所をガイドツアーなどで見てきて、その事例の中で、大田区ならではのやり方が模索できるのではないか。
- ・ふれあいパーク活動のパンフレットの中で、「危険」「ケガ」「禁止」等Q & Aの内容がネガティブな要素が多すぎる。
- ・せっかく楽しく行っている活動の中で、“ケガするのかな”などと感じてしまうため、例えばプレートや公的補助など、園芸をやっていくうえで有用であることをもっと示して欲しい。
- ・支援金が1か月3千円でも12か月で36,000円となり、新たな土壌や花の苗を買えるというようなポジティブな面をもっと示して欲しい。
- ・この会議では、区が行っていることについて紹介されてそのことに関して、意見を出すような形式となっているが、各委員が持っている提案について聞いてほしい。
- ・現在は、策定された計画についてネガティブチェックを行っているようである。
- ・新しい提案なり、意見が積み重なって、次のグリーンプランおおたに活かされていく提案が出ることを望む。
- ・この会議に出席して良かったと思えるような、楽しいわくわく感が持てる、会議に出て自分の意見によって何かの実績を感じられることが必要である。
- ・また、グリーンプランおおたに企業がどのように入ってくるのかということも必要ではないか。
- ・SDGsが始動している中で、企業がグリーンプランおおたの中に入ってきていないことが非常に残念である。
- ・梅園の電気などは、地域の企業の地元貢献でやっていただいても良いし、SDGsの目標は必ずどこかに該当している。緑の基本計画のすべてをSDGsに結び付けている都市もある。
- ・大田区は良好な住宅地がある一方、羽田空港があったり、工場があったり、企業の部分があるのが特徴であり、来年度にSDGsの窓口のような仕組みやセクションを創って、グリーンプランおおたへの企業参加を働きかけていくようなことも必要ではないか。

#### 委員長

- ・グリーンプランおおたの改定に向けて、今回頂いた提案などをきちんと整理して、改定案に上手くまとめていくことも有用である。
- ・改定については、1年間伸びるので、1年間議論したものがしっかり改定案に位置づけられていけば、楽しくできるのではないか。
- ・SDGsと企業の対応部署はあるか。

#### 企画調整担当課長

- ・企業との連携に関しては、区では「大田区公民連携基本指針」を今年1月に策定して、それに基づいて個々の企業と連携しながらまちづくりなどを図っている。
- ・企業との連携については、指針に基づき進めていく。
- ・SDGsについての専門部署はないが、今改訂している基本計画において、SDGsへの取り組みなどの課題を取り込んで検討している。

#### 委員長

- ・環境基本計画についても、来年度、SDGsと関連づけて検討していくと聞いており、これらとも連携して検討していければよろしいかと思う。
- ・パンフレットについては、まだ在庫があるようですが、もう少し前向きに参加したくなるようなパンフレットとしてほしい。パンフレットの配布による効果はいまだ重要かと思う。

### (3) グリーンプランおおた改定のスケジュールについて

#### 委員

- ・法改正により、これまでの整備に管理を含めていくということか。
- ・これまで整備優先だったが、管理も重要であり、軽視されてきたことが気になっていた。今後は、整備とともに管理についても重視して行って欲しい。

#### 事務局

- ・これまでは、増やす、造ることが主であったが、台風での樹木の倒壊やみどりの見え方など、どのように維持管理していくかが重要である。
- ・量だけでなく、質や安全性の問題などについて多角的に考え、変化していく緑環境に対応したい。
- ・来年度1年間は、課題を出しあい皆様の意見を聞きながら、令和3年度に具体的な改定案を検討していきたいと考えている。

#### 委員長

- ・これまでこの会議で出された意見について整理してほしい。

#### 委員

- ・確認で、台風 19 号により田園調布などで被害が出たが、それらの被害についてグリーンプランおおたでは、どのように考えているのか。
- ・緑の面でも相当に被害があるが、状況説明を分かる範囲でお願いしたい。

#### 道路公園課長

- ・台風 19 号の被害に関して、グリーンプランおおたからの観点だと、多摩川の河川敷の被害については外せないのではないかと。
- ・現状では、野球場 35 面、テニスコート 19 面のほか、世田谷区と跨いでいるジャイアンツグラウンドなども被害にあっており、4 月からの供用開始を目指して整備を進めている。
- ・利用予約については、現在休止しており、整備に関しては業界団体や企業の協力のもと進めている状況であり、一日も早い復旧を目指している。

#### 事務局

- ・みどりの機能は防災面もあり、避難における場としての公園の確保や、倒木などに対する安全確保などの視点を、計画改定時に入れていきたい。

#### 委員長

- ・以前の計画策定時には無かった、SDGs や台風、地震や防災・減災などの多くの切り口が前面に出てきており、これらの観点も含めた検討を行った計画になればとよろしいかと思う。
- ・事務局もこれらの観点に着目しながら、今後の資料提供等についてひと工夫してほしい。
- ・なお、一例として生物多様性国家戦略は 2020 年で終わるため、環境省は次の計画策定を行っており、これらの情報についても分かれば資料提供してほしい。

### 3 その他

#### 事務局

- ・環境委員会の委員の推薦について、環境計画課長よりご説明頂きたい。

#### 環境計画課長

- ・環境審議会の委員について、環境基本計画の進捗状況について環境審議会を開いて審議して頂いている。
- ・委員長にも環境審議会の委員を務めていただいております、グリーンプランおおたからの選出枠も兼任で務めて頂いている。
- ・現在は、3 月末までの第 5 期の委員ですが、来年度から第 6 期では環境基本計画の改定を予定しており、第 6 期の委員として引き続き委員長にグリーンプランおおたからの選出枠も併せて、引き続き委員としてお引き受けいただくことを皆様にご了承頂きたい。

#### 事務局

- ・ただいま委員長のご推薦があったが、よろしければ拍手で承認頂きたい。  
(拍手で全会承認)
- ・今、お手元に配布いたしました資料について、委員からご説明をお願いしたい。

#### 委員

- ・会議室を飛び出して、2月24日に自主学習会「長池公園(八王子市) 梅を見る会」が開催予定である。
- ・長池公園は、指定管理者による管理を行っており、代表の富永氏との関係で発案した。
- ・以前策定委員であった方が大田区の植物調査を行っており、計画づくりに反映していけたらと思っている。

#### 副委員長

- ・現在、富永氏と浜松市において緑の基本計画を検討しており、市民発議の提案を計画に盛り込むなどのユニークな検討を進めている。
- ・公園は、みどりが好きな人だけが来ればいいのではなく、パーク PFI 事業を通して、公園が嫌いな方も好きになっていくなどの状況が見られている。
- ・フュージョン長池の代表の富永氏が持っている豊富な知識や人づくりを学べるのではないかと思う。

#### まちづくり計画調整担当課長

- ・本日頂いた意見については、計画改定に向けて非常に有意義であると思う。
- ・これまでの議事録を見直し、10年たったからただ計画を見直すのではなく、皆様方から意見を頂き、どのように反映して行けばよいのか検討したい。
- ・事務局でも様々な情報にアンテナを張りながら、必要な情報については、皆様に発信していきたい。
- ・先のことだけでなく過去のことも含めて、足元を固めながら、進めていきたいと思う。

#### 4 閉会